



松崎町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。



広報

ま つ ぎ き

9

No.604

2014
(平成26年)

松崎海岸花火大会 (8/16)



小中学生による

帯広市と姉妹都市交流

松本市安曇地区と地域交流

松崎から帯広へ

中西洋一松崎小学校長を団長とした小学生ら14人が、7月29日から31日まで帯広市を訪問しました。



帯広空港にて記念撮影

一行は、帯広市役所への表敬訪問や依田勉三翁のお墓参り等の他、アイススケートで帯広の子どもたちと交流を深めました。

百年記念館では、開拓にまつわる歴史や当時の生活の様子等を学び、勉三翁が開拓に

かけた不撓不屈の精神について触れることができました。

ミニホームステイでは、交流に参加した帯広の子どもたちの家庭にお邪魔させていただき、温かいおもてなしや体験をさせていただきました。

この3日間の訪問で、依田勉三翁の偉大な功績に触れるとともに、参加者にとって素晴らしい夏の思い出を作ることができました。

松崎から安曇へ

桑原憲喜松崎中学校校長を団長とした中学生ら44人が、8月20日から22日まで松本市安曇地区を訪問しました。

目的は、安曇地区の大自然に触れるとともに、安曇中学校と大野川中学校との交流を通じて地域交流の絆を深めるものです。



一行は松本市到着後、重文岩科学校と姉妹館提携を結んでいる旧開智学校や松本城を見学しました。

翌日は、上高地を訪れ大正池から河童橋周辺を散策し、雄大な自然を満喫しました。



大正池にて

午後からは安曇地区の中学生と交流会を行い、お互いの親睦を深めました。

安曇から松崎へ

松本市安曇地区の中学生ら19人が、7月15日から17日までの3日間の日程で来町しました。

初日は、役場を表敬訪問した後、干物作りや桜葉の摘み取り、まるけ作業等を体験しました。

2日目は、岩地海岸で地引網や海水浴等で遊び、地引網では、みんなで力を合わせて網を引き、取れた鯛やキス等は夕食で食べました。

午後からは松崎中学校2年生と砂の造形や海水浴を行い交流を深め、楽しい時間を過ごしました。

最終日には体育館でそれぞれ合唱を披露しました。



松崎中学校体育館で合唱披露

帯広から松崎へ

帯広市子供親善訪問団の小学生ら12人が、8月4日から6日までの3日間の日程で来町しました。

初日は、光る泥団子作りを体験し、2日目には役場を表敬訪問した後、依田勉三翁にゆかりのある三糸資料館を訪れ、熱心に耳を傾けていました。お墓参りでは勉三翁の墓前に線香を手向けました。

その後、松崎の子どもたちと一緒に岩地海岸で海水浴を行い、夜はミニホームステイでお互いの交流を深める等、楽しい夏休みの思い出を作ることができました。



岩地海水浴場にて松崎の友達と一緒に

【問合せ】
教育委員会（42） 3971

三聖塾夏季宿泊体験学習（4泊5日）

教育委員会では、毎年、小学校5年生の希望者を対象に、「道の駅」花の三聖苑を拠点とした4泊5日の夏季宿泊体験学習を実施しています。

今年度は20人が参加し、7月31日から8月4日までの日程で、朝・夕食を仲間と協力して自炊しながら、「自然・学習！『ふるさと』とかわり、つながろう！」をテーマに活動しました。



三聖会堂にて記念撮影

5日間の活動では、自分たちの食事となる干物作り体験・三聖にゆかりのある三余資料館の訪問・「日本で最も美しい村」学習会・理科実験教室・まゆ玉人形作り・アユ釣り体験・防災講座・ピオトープ作り・座禅体験等を町内で活動している方々を講師として、指導を受けました。

体験学習は、講師・ボランティアを含め、述べ約80人の方に協力していただきました。本事業も14年目を迎えました。今年度の修了生20人を加え、469人の児童が夏季宿泊体験学習を修了しました。



干物作り体験

過去の修了生が中高生となり、三聖塾サポーターとして協力してくれることも、本事業の大きな特徴です。中高生サポーターは、5日間で延べ約70人が参加しました。先生として指導したり、仲間として一緒に楽しんだりしながら活動を支えました。



座禅体験

宿泊体験学習中は、三聖苑内への車の進入を制限させていただいたおかげで、安全に活動することができました。皆様のご理解とご協力ありがとうございました。

【問合せ】
教育委員会（42）3971

B & G松崎海洋クラブ・松崎町みどりの少年団 体験活動の紹介

教育委員会では、豊かな自然に親しみ、健康で明るい子どもたちを育てるため、各種体験活動を実施しています。

海洋クラブは小学校5年生から、みどりの少年団は小学校4年生から入団できます。

B & G松崎海洋クラブ

B & G松崎海洋クラブは、昭和60年に設立され、今年度は、クラブ員18人で5月中旬から毎週土曜日にカヌー訓練をしながら、海に親しむ活動をしてきました。

毎年8月16日に開催される伊豆西海岸カヌー大会にも参加し、日ごろの練習の成果を発揮しました。



伊豆西海岸カヌー大会

松崎町みどりの少年団

松崎町みどりの少年団は、昭和55年に設立され、今年度は、団員11人で4月から記念植樹や長者ヶ原ハイキング、田植え等の活動をしてきました。8月には、富士山の麓に県内の少年団が集まる交流集会に参加しました。

今後は、稲刈りや餅つき体験、海洋クラブと合同のスポーツ体験等を予定しています。



長者ヶ原ハイキング

【問合せ】
教育委員会（42）3971

電話かけて安心 10月1日(水)開始

松崎町健康・医療相談ホットラインをぜひ利用ください

町では、町民の皆様の健康的な生活をサポートできるように、10月1日(水)から、健康や医療等に関する電話相談窓口として松崎町健康・医療相談ホットラインを開設します。

このホットラインでは、健康や医療に関する悩み、子育てや介護の相談等について、保健師や看護師、栄養士等のベテラン相談員、医師が対応し、悩みを解決するためのアドバイスやサポートをします。ホットラインは、24時間年中無休、利用者(※松崎町民に限ります)の相談料・通話料は無料です。悩む前に、まずはお電話ください。

救急医療は119番へ！

一刻を争うような明らかに重症の場合は、迷わず119番をご利用ください。

専用ダイヤル なやみ いざっ!ゼロ
0120-783-130
 ※携帯電話やPHSからも利用できます
 ※24時間相談料・通話料無料



松崎町健康・医療相談ホットラインで相談できるもの

健康・医療相談	健康管理相談	妊娠・出産・育児相談
体の不調、病気・けが、健康づくりに関する相談	健康診断の結果の内容、予防接種に関する相談	妊娠・出産・育児に関する相談
介護相談	メンタルヘルス	医療機関情報
介護方法、介護サービス等に関する相談	ストレスや不安への対処法についてのアドバイス	休日や夜間の診療機関に関する問合せ



©松崎町
 松崎町マスコットキャラクター「まっちゃん」

ご利用方法

上記専用ダイヤルにお電話ください。相談のはじめに、「どちらからおかけですか?」「おいくつですか?」「ご本人のことですか?ご家族のことですか?」等と相談員がお聞きします。相談の内容等、利用者のプライバシーは必ず守られますので、ご安心ください。

◆ご利用にあたって

ホットラインは、利用される町民の皆様に適切な医療・健康関連情報を提供するために誠心誠意努力します。

しかしながら、その目的が達成できなかった場合でも、相談員は原則いかなる責任も負いません。

また、ホットラインでは、医療法等関連法令が規定する診察・治療や医薬品の提供は一切行いません。

以上をご理解いただいた上でご利用ください。

静岡子ども救急電話相談

静岡県では、夜間のこどもの急な発熱やけが等でお困りの方をサポートするため、電話相談(※通話料は利用者負担です)を開設しています。お困りの際は、ご利用ください。

【電話番号】

○#8000番(局番なし)

○054(247)9910

【相談時間】

毎日18時~翌朝8時

※年中無休

【問合せ】

健康福祉課(42)3966



IZU TRAIL Journey

伊豆トレイルジャーニー 2015開催決定!

7月29日、伊豆市役所において、松崎町長、西伊豆町長、伊豆市長が出席し、「伊豆トレイルジャーニー2015」の開催発表が行われました。

今大会は、平成27年3月14日(土)・15(日)の日程で開催し、松崎町から伊豆市修善寺までの約72kmの自然豊かな伊豆の山道を走破するコースで実施されます。

選手的一般募集は、9月12日(金)から開始します。

また、大会運営に係るボランティアスタッフを9月1日(月)から募集します。

皆様のご参加・ご協力をお待ちしています。



大会の成功を願って手を合わせる
大会関係者

【問合せ】

伊豆トレイルランニングレース実行委員会

0558(99)9118

松崎町まちづくりやろうじや やろうじや協議会 活動報告

松崎町まちづくりやろうじや協議会は、「日本で最も美しい村」連合の理念に基づき、町民と行政が協働で、地域の景観や環境、歴史、文化の保全・活用を図り、住民が誇りと愛着を持てる活力あるまちづくり活動を推進することを目的として、昨年6月に発足しました。

これまで、有識者を招いての勉強会や、毎月1回開催の協議会で、まちづくりについての話し合いを重ねてきました。



協議会の様子



第1回写真展の準備

今年の3月には、松崎の素晴らしいをもっと町民の皆様を知ってもらい、自分のふるさとに誇りを持ってもらいたいとの思いで、第1回写真展で伝える「私の好きな松崎」展を開催しました。今年度も引き続き、第2回写真展を企画しています。

現在、協議会では、文化、自然、まっさき荘の利活用の3つの分科会に分かれ、それぞれ今後の活動についての話し合いを行っています。

協議会はどなたでも参加することがありますので、まちづくりに興味のある方は、ぜひ参加してみてください。

【問合せ】

企画観光課(42) 3964

栄えある叙勲

旭日單光章

故鶴田勝弘さん(伏倉)

元町議会議員の故鶴田勝弘さんに旭日單光章が贈られ、8月7日、県庁にて伝達されました。

鶴田さんは、平成3年から14年7カ月の永きにわたり町議会議員として活躍され、地方自治の発展に多大な貢献をされました。

このたびの叙勲は、鶴田さんの生前の功績に対して贈られたものです。



川勝知事より伝達を受ける
妻・元子さん(左手前)と長男・清文さん(左奥)

【問合せ】

企画観光課(42) 3964

—まだ設置されていない方へ—
住宅用火災警報器の設置は義務です!

消防法改正により、全ての一般住宅に火災警報器を設置することが義務付けられています。

平成26年6月末現在の設置率は、全国平均79・6割、静岡県平均74・8割です。

下田消防本部管内においても、今一層の設置率の向上が望まれており、今後、世帯調査も計画していますので、この機会に設置をお願いします。

なお、市町の職員や消防職員が火災警報器の訪問販売等を行うことは一切ありません。悪質な訪問販売には、十分注意してください。

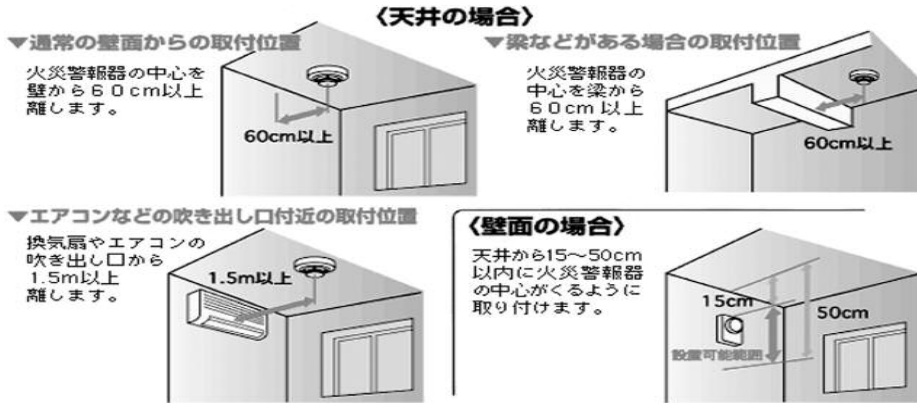
「火災警報器の取り付け方が分からない」「購入してあるが、設置できない」等設置にお困りの場合は、下田消防本部予防課まで、お問い合わせください。

【問合せ】

下田消防本部予防課

(22) 1849

※火災警報器は、煙を感知するタイプのものを寝室として使用する部屋に設置してください。



100歳のお祝い

黒江 哲彌さん(宮内)

(大正3年8月16日生)

8月16日、齋藤町長は、黒江さんの自宅を訪問し、お祝い金と記念品を贈呈して、100歳の誕生日をお祝いしました。

齋藤町長からお祝いの言葉を受けた黒江さんは、「ありがとうございます。と答え、趣味や日常生活のことについて話しました。



100歳のお祝いを受ける黒江さん

【問合せ】

健康福祉課 (42) 3966

松崎文芸

俳句

炎昼のバスに人無く通過かな
 のおぜん花まゝ事遊びの首飾り
 茄子馬も家風にならい盆仕度
 浜へ行くアーチ飾りて凌霄花
 もろこしを噛む故郷を噛みしめる
 大らかに咲く浜木綿の香気かな
 朝刊のインクの匂ふ朝曇
 夏富士や一湾せましと地引網
 健やかに生きたし土用鰻かな
 青田風鷺の遙かげ明らかに
 見守りて手伝ひ出来ず蝉の羽化
 夜しじま遠き花火に窓開けて
 凌霄花暗渠になりし舟の路
 元死なば何の蜥蜴の尻尾かな

夏目和子
 稲葉菊恵
 石田 宏
 清水高子
 佐藤 享
 土屋規矩子
 吉岡うた子
 高橋信夫
 依田ふじ枝
 細矢金治
 鈴木すみ江
 佐伯重雄
 松田美智子
 山本一詞

イベント・催し紹介

第15回 伊豆半島太鼓フェスティバル

【日時】9月13日(土)
 午後6時から

【場所】松崎海岸特設ステージ

【内容】伊豆松崎牛原太鼓をはじめ、地域で活動している太鼓グループ5団体が出演し、勇壮で華麗な演奏を披露します。



【問合せ】

企画観光課 (42) 3964

～まちのできごと～

7/19～8/24

松崎ジュニアボランティアクラブ海岸清掃



松崎海岸では、海水浴客で賑わう夏の期間中、小中学生の有志約25人が集まり、毎朝6時から1時間程度、流木や花火のごみを拾い集める等の海岸清掃を行いました。

7/21 平成26年度静岡県B&Gスポーツ大会（水泳の部）兼第30回松崎海洋センター水泳大会



松崎海洋センターでは水泳大会が開催され、町内外の小学生58人が出場しました。選手たちは、日頃の練習の成果を発揮し、力強い泳ぎでタイムを競い合いました。

7/21

雲見温泉無料サザエ祭り



雲見海岸では、毎年恒例のサザエ祭りが開催され、多くの観光客で賑わいました。参加者は、太鼓の合図とともに一斉に海に入り、波打ち際や浅瀬にまかれたサザエを取りました。

8/11～16

松崎大盆踊り



松崎旧港では、8月11日から16日まで「松崎大盆踊り」が開催されました。会場には、民間交流の一環として多くの夜店も出店しました。参加者は、昔懐かしい盆踊りを楽しみました。

「少しずつ育ち年輪の詰まった木は強いが、早く成長した木は風に弱い。」
これは、「日本で最も美しい村」連合の副会長であり、長野県で寒天の加工をしている伊那食品工業株式会社の塚越社長が会社の理念を語るときに用いる言葉です。これはビジネスを木に例え、ブームや一時の人気に翻弄され、身の丈に合わない急成長をすると後々で、つまずきの元になるといふ経営理念です。
松崎町も、今から約半世紀前、観光ブームにより、植林された杉やヒノキの林と同じように競い合うように成長しました。しかしながら、経済不況、少子高齢化等のさまざまな要因により、成長が止まった今、付加価値という枝葉を増やし、しっかりと根を張らなければなりません。
この枝葉なるものが、

大地に根を張ったまちづくりを

急成長で置き去りにされてしまった、先人の生活の営みにより作られてきた景観や文化だと私は考えています。

これを中心に据えたまちづくりが、「平成の花とロマンのふるさとづくり」であり、「日本で最も美しい村」連合への加盟です。

これらのまちづくりは、町民の皆様が、自らの地域に誇りを持ち、地域の資源を保全、活用することで、活性化を図ることを共通の目標としています。

このようなまちづくりを展開することにより、観光的付加価値を高め、ブームという外部環境に影響を受けない、しっかりと枝葉が茂り根の張ったまちづくりをしていきたいと考えていますので、皆様の積極的なご参加とご協力をお願いします。

町長室からこんにちは ⑤7

松崎町長
齋藤 文彦

町の人口と世帯

(平成26年7月31日現在)
()内は前月比

総人口	7,363人	(-6人)
男	3,499人	(-5人)
女	3,864人	(-1人)
世帯数	3,053戸	(+2戸)
転入	7人	転出 7人
出生	2人	死亡 8人

町の交通事故

平成26年7月発生分
()内は前年同月比

人身事故	0件	(-1)
物損事故	10件	(-3)
死者	0人	(±0)
傷者	0人	(-1)

おくやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
宮内	菅井重雄	80	志ず子
八木山	後藤牧夫	59	育正
池代	青木輝雄	90	正人
岩地	齋藤豊	85	聡
雲見	渡辺なをゑ	83	惣一
山口	稲葉彦	85	智恵子
道部	山本しづ子	81	秀樹
石部	高橋千里	81	幸雄

戸籍だより (7月届出分)



おめでとうございます(出生)

地区	名前	性別	保護者
江奈2	かいり 漣	男	鈴木隆太
宮内	りん 凜	女	佐久間亮

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

ストップ!悪質商法被害

あなたも賢い消費者に!

「高齢者の消費者被害」

1 被害の特徴

ここ数年、高齢者を狙う悪質商法被害が増加しています。その特徴には、次のようなものが挙げられます。

(1)興味関心のあるテーマをせめてくる
悪質事業者は、①健康維持(健康食品等)、②生活環境(不必要なリフォーム工事等)、③資産運用(複雑な金融商品)、④名誉・評価(いわゆる「ほめあげ商法」といったテーマを切り口に近づいていきます。

(2)信頼できそうな声・姿・パンフレット
勧誘の口はさまざまですが、「セールスマンは清潔感のある誠実そうな人間に見えた」「優しく頼りになりそうな声だった」等、一見すると、信頼できると思わせるものがほとんどです。

(3)冷静に考える時間を与えない
訪問するや矢継ぎ早に契約書面に署名押印させたり、「限定●名。今日中に回答をいただかないと間に合わない」等、冷静に考える時間を与えない傾向にあります。

2 2つの実践で被害防止に:
契約前に悪質事業者を見破ることは困難ですが、①「その場で契約しない」②「契約する前に親族や消費者センターに相談する」の2点を徹底するだけでも大きな被害防止効果があるでしょう。

(文と絵) 司法書士 山田 茂樹
【問合せ】企画観光課(42) 3964



千四〇三六六 静岡県賀茂郡松崎町宮内三〇一ノ一
五〇五〇四二一三九六四 五〇五〇四二一三二八三

姉妹都市通信

帯広市から

「帯広市児童会館」

市街地にある50・55(東京ドーム約11個分)もの広大な敷地で緑いっぱい緑ヶ丘公園の高台に、帯広市児童会館があります。北海道立帯広美術館に向かい合って建つこの施設は、今年で50年を迎えます。正面玄関は三角屋根、西側の建物は「サイロ」の形の天文台で、建った当時から外観は変わりません。「サイロ」とは円筒型で牧草等を収蔵する3、4階建ての建物で、昭和の頃、北海道のいたるところでよく見かけたもので、帯広らしいものとしてこの形が天文台に取り入れられました。

十勝・帯広では、帯広市児童会館に小学校5年生の時に宿泊して、科学の実験、天文台での観察や集団生活を学んでいます。これまでに、十勝の人口より多い37万人を超える子どもたちが、友達と寝食を共にしてきた施設です。

帯広市児童会館は、他にも木の温もりを感じながら遊べる「もっくん広場」やいろいろ

ろな科学体験をしながら学べる「科学展示室」、宇宙を知るきっかけとなる「プラネタリウム」等があり、1日を通して学べる施設となっています。

緑ヶ丘公園は、7月号でも紹介した動物園、美術館や開拓から100年目を記念して建設した百年記念館、全長400mの長いベンチがあるグリーンパーク等があり、小さな子どもから大人まで楽しめます。

ぜひ、帯広にお越しの際は、児童会館をはじめとする緑ヶ丘公園をゆつくり散策してみませんか。

帯広市児童会館外観



帯広市児童会館外観